



うたがわ

議会だより

2021
第80号
5.1
香川県宇多津町

定例会「コロナ対策と少子化」ほか

2

委員会審議「まちなかウォークブル」ほか

4

町政を問う「バックアップすべき行政データの特定は」ほか

6

令和3年第1回定例会は令和3年3月3日から3月12日の10日間で開催され、予算11件、議案4件、同意1件、継続審査1件の計17件を審議しました。慎重に審議した結果、議案は原案通り可決・同意・採択しました。

第1回定例会

主な内容

令和2年度一般会計補正予算第10号
(2億2660万円) **全会一致で可決**

南部地区子育て支援・交流施設整備事業
(3億9250万円)

現在、宅地化が進んでいる南部地区に施設を整備する。

令和2年度はなの森墓地公苑整備事業特別会計補正予算 **全会一致で可決**

監査委員からのご指摘もあり、減債基金を活用し償還の見直しをした。

平成19、20年に総額1億3100万円の起債(借入)をし、令和9年度まで毎年9000万円余りの元利償還予定だった。残りの元金5900万円余りを繰り上げ償還することで、利子の500万円余りが不要になった。

宇多津町特別会計条例の一部を改正する条例

全会一致で可決

はなの森墓地公苑整備事業の償還払いが終了したことにより、特別会計を廃止し一般会計に移行するための条例改正である。

令和3年度一般会計予算
(66億4600万円) **全会一致で可決**

主な内容

都市再生整備計画事業 (1億1500万円)

1号、5号公園のトイレ改築、2号公園(ピオトープ公園)の改良予定

臨海公園東側(遊歩道)1号緑地園路改修、その他。

町営新町団地長寿命化事業 (1億3000万円)

町営住宅長寿命化のため、外壁補修、再塗装などを行う。

新型コロナウイルス対策プレミアム付き商品券事業 (2290万円)

プレミアム率を10%↓20%に引き上げるため、前年度比1150万円の増額。

体育館空調設備整備事業 (600万円)

町民体育館と北小体育館に導入する実施設計を行う。

出産祝金支給事業 (200万円)

新規事業。子ども1人出産につき1万円支給する。

産後ケア事業 (137万円)

日帰り型の事業を拡充し、町内のホテルの一室で助産師による産後すぐから6か月まで産後ケアを行う。今のところ月に2組を予定しているが、回数制限はない。兄弟がいる場合は、はぐはぐランドを利用する。

「所得税法第56条の見直し」の意見書採択を求める請願書 **全会一致で採択**

令和2年第4回定例会で継続審査となっていた請願で、内容として白色申告者は事業主の所得から家族従業者の控除の在り方が現代の税制度とは合っていないため、国に見直しを求めるよう町議会から意見書をあげてほしいというものである。

継続審査第1号

令和3年第1回臨時会は令和3年2月5日の1日限りで開催され、議案4件を審議しました。慎重に審議した結果、原案通り可決しました。

第1回臨時会

主な内容

令和2年一般会計補正予算第9号

(3160万円) **全会一致で可決**

新型コロナウイルスワクチン接種関係予算の計上で、全額国庫負担である。

第1回臨時会

○は賛成、×は反対、欠は欠席、△は採決退席

審議案件		神出	水本	港	大黒	井上	西本	濱中	大松	宮本	藍川
議案	令和2年度宇多津町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度宇多津町固定系防災行政無線更新工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度公共下水道雨水貯留槽設置工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度南部児童館(仮称)建設に伴う造成工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○		○

第1回定例会

審議案件		神出	水本	港	大黒	井上	西本	濱中	大松	宮本	藍川
議案	令和2年度宇多津町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は可否同数の時のみ、裁決を行う	○
	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和2年度はなの森墓地公苑整備事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和3年度宇多津町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和3年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和3年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	令和3年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	宇多津町特別会計条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	宇多津町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○		○
坂出・宇多津広域行政事務組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願	「所得税法第56条の見直し」の意見書採択を求める請願書(継続審査)										
同意	宇多津町監査委員の選任(中村洋二郎氏)										

まちなかウォーカーブル

総務建設・教育民生合同委員会

ふるさと納税の返礼品

- Q** 今現在、返礼品の品数は。
- A** 地場産品に限られるため、一時は100品目以下になった。他市町との共通返礼品を増やすなどの努力もしており、131品目になった。



ふるさと納税返礼品

総務課

まちなかウォーカーブル

- Q** まちづくり関連の交付金で「まちなかウォーカーブル事業」とは。
- A** 令和2年度から始まった国の補助事業で、町中の歩いて回れる範囲の道路や公園、広場の整備などが対象になる。通常事業は4割補助だが、本事業は1割増しの5割補助となる。



地域整備課

町営住宅の駐車場

- Q** 町営団地の駐車場は空きが目立つところもあるが、何台分使っているのか。
- A** 新町・新開南は満車。十楽寺団地は55台分のうち6台のみ使用している。
- Q** 空き駐車場は近隣住民などには貸せないのか。
- A** 町営住宅入居者以外の人に貸すのは目的外使用になるので、難しい。

地域整備課

2号公園の改修

- Q** 浜六番丁の2号公園「ビオトープ公園」の改修をするようだが、どのように整備するのか。
- A** 地元とも協議しながら、バスケットゴールやドッグランなどを整備予定である。



2号公園「ビオトープ公園」

地域整備課

脳の若返り講座スタート

教育民生合同委員会

介護保険保険者努力支援交付金

- Q** 介護保険保険者努力支援交付金とは。
- A** 令和2年度から、介護保険の取り組みに対して国からの補助金が出ている。県下では4位。
- Q** 具体的にはどのようなことか。
- A** 介護予防・健康づくりなどに関する取り組みを点数化している。

保健福祉課

脳の若返り講座

- Q** 「脳トレ」教室の回数が減っているのはどうしてか。
- A** 代わりに「脳の若返り講座」を新設している。
- Q** それはどこで行うのか。
- A** 「まんでがん体操」の場所10か所程度、今後検討していく。回数は年に3回程度。

保健福祉課

学校に無光触媒塗布

- Q** コロナ対策として小中学校に無光触媒を塗布するようだが、どこに塗布するのか。
- A** 国の補助事業として、それぞれの学校のトイレを考えている。

学校教育課

成年後見制度

- Q** 成年後見制度利用支援事業の令和2年度予算が使われていないが、利用者がいないのか。
- A** 2年度からの取り組みであり、実績がなかった。3年度は予算化している。必要があれば事業を進めていく。

保健福祉課

町政を問う

(一般質問の件名)

大松喜次郎	・バックアップすべき行政データの特定は ・町内出身職員が減少していると感じるが	大黒 一也	・指定避難所の鍵の管理、迅速な受け入れは ・救急電話相談の周知啓発を
藍川佳津樹	・四国新幹線議論での本町の立位置 ・新型コロナワクチン接種について	井上 弘治	・タブレット授業について
神出 佳宏	・教職員の変形労働時間制の導入は ・町道の管理は	西本 祐子	・今こそ、空き家の活用を ・不登校生徒の支援は進んだのか
水本富美子	・宇多津中学校体育館等へのエアコン設置は ・「宇多津町ゼロカーボンシティ」宣言を	濱中 保夫	・保育・幼児教育の給食費無償化 ・待機児童について



だいまつ きじろう 大松 喜次郎 議員

バックアップすべき行政データの特定は

危機管理課長 来年度中をめどに達成したい

問 地方公共団体における業務継続計画策定状況の結果が令和元年12月に消防庁から報告された。

本町は「バックアップすべき重要な行政データの項目で、特定していない」とあった。被災者支援や住民対応において、行政データは欠かせない。庁舎が被災することに備え、必要なデータが不足なく、

復元できる体制が必要である。どのように対処していくのか。

近藤危機管理課長

バックアップすべきデータの特定については、まだ完了していない。住民基本情報や税情報など、主だったシステムのデータについてはバックアップができてきているが、現在、各所

属が保有する多くの重要な行政データがどのような形で保有、保管されているのかを洗い出して整理しているところである。その作業が終われば、バックアップすべき重要なデータを特定し、バックアップ方法についてはデータの所管課や総務課情報担当とも連携協力しながら検討していく。

問 どれぐらいを予定しているのか。

近藤危機管理課長

今年度末中に保有データを洗い出す。バックアップまでの完了は来年度中をめどにしたい。

町内出身職員が減少していると感じるが

総務課長 現職員の約60%が町内在住である

問 段々と地元出身の職員が減っていると感じる。

地元出身者の場合、同窓生や親戚縁者が居る地域の人的ネットワークがあり、住民の信頼性は高いと思う。新聞に「香川

ら県外の大学に進学した学生の7割近くが卒業後に県内へのUターンを希望している」とある。近年の町内出身者の応募割合と採用実績はどうか。

浅野総務課長

過去5年間は、一般行政職の「大卒程度」が最少10%、最多25%、「民間等経験者」が最少16・3%、最多22・2%である。（応募の書類上）次に、採用

実績での割合は現職員の約60%が町内在住者である。隣市を含めれば約85%である。



あいかわ かつき
藍川 佳津樹 議員

四国新幹線議論での本町の立位置

まちづくり課長 早期実現に向けて鋭意取組んでいく

問 二月に香川経済同友会が「四国新幹線高松駅イメージ」の候補地を挙げて、浜田知事に提言があり、知事から「新幹線開業を前提として具体的に議論していききたい」とのコメントがあった。かつては瀬戸大橋を鉄

道併用橋とし、宇多津駅には新幹線用地も準備して高知・松山を繋ぐ核となる期待があった。実現は遠いが、最近の関係機関の動きは如何か。

古川まちづくり課長 長期にわたる経緯の中、平成二十九年に「四国新幹線整備促進期成会」が設立され、新幹線開業の要望を国に提出している。当町は、知事からの要請を受け、国交省へ導入の要望書を提出、また町村会の会長として各種大会に参加している。

近いところでは、昨年二月に宇多津商工会による講演会「四国新幹線と持続可能な地域づくり」が開催されており、本件の早期実現に向けて鋭意取組んでいる。

新型コロナウイルスワクチン接種について

町長 接種体制が確定すれば、広く住民に知らせる準備をしている

問 待望のワクチン接種が始まる。事業は国が大きな方向性を示すものの、具体的な実施は自治体になる。対象者の属性の区分や順位、場所、方法など、現時点での見解を示されたい。

谷川町長 現在、ワクチン配分の数量、時期など国からの明確な回答が得られない状況ではあるが、現段階で出来る報告を申し上げます。国が行う事業全体の優先は医療従事者であるが、町が計画する順位の第一

は六十五歳以上の高齢者（約四千二百人）第二は基礎疾患を有する方（約七百人）第三は高齢者施設に従事者（約三百人）最後にこれ以外で十六歳以上（約一万人）と試算している。最初の接種を四月十六

日から一部の医療機関で、その後供給が順調になれば、臨時の集団接種会場も準備する。以上接種体制が確定すれば、広く住民にお知らせする準備をしている。



かんで よしひろ
神出 佳宏 議員

教職員の变形労働時間制の導入は

教育次長 現在、本町で採用の必要性はないと考えている

問 昨年12月の国会で法改正により教職員の1年単位での变形時間労働制をとれるようになった。繁忙期と閑散期を作ることでまとまった休みを取れるものであるが、残業時間の上限を上げてしまうので、ただでさえ長い教職員の残業を助長する

懸念がある。市町の教育委員会では变形時間労働制を採用するかどうか判断を委ねられると聞くが、本町での実施は。

規則の一部改正を行い、教職員の上限時間を規定するとともに、在校等時間の上限に関する方針を策定している。毎年8月

生方に説明を行っているが特段の意見も出されていない。今後、要望、必要性の高まりで考えていく。

中谷教育次長

教職員の

労働時間については、令和2年4月に宇多津町立学校の管理運営に関する

の利益前後に10日程度の連続した学校休業日をつけている。県より变形時間労働制に関する文書が発出され、各校長から先

町道の管理は

地域整備課主幹 限られた財源の中で総合的に判断

問 町道の管理は道路補修計画によって数年単位で計画され、重要なインフラ整備の一つとして役割を担っているが、緊急に道路の補修が必要な場合はこの限りではないと思われる。

傷んでいる道路が確認できたが、現状、町道全体の補修計画の優先順位はどのようになっているか。

延長で約95kmあり、経年劣化により修繕箇所が年々増加傾向にある中、限られた財源で舗装修繕を行っている。優先順位については舗装の傷み具合から「大規模な修繕を要する」と判断された路線

を修繕優先路線としている。舗装修繕には相当の費用が必要となり、町全体の施策の優先順位もあするため、財政部局等と、協議・調整を行いながら、適正な道路の管理・運営に努めていきたい。

森地域整備課主幹

町道は、

路線数で約370、路線

から「大規模な修繕を要する」と判断された路線

に努めていきたい。

宇多津中学校体育館等へのエアコン設置は

町長 令和4年度から2か年計画で設置完了の予定

問 昨年12月議会において、体育館等へのエアコン設置の提案をし、町長からの答弁は、令和3年度に宇多津小学校の町民体育館と宇多津北小学校の体育館について設計を

し、令和4年度にエアコンの設置、工事に取っかかりたいとの答弁であった。宇多津中学校の体育館とデュアル・スポーツセンターについても要望していたが、その後の検

討、実施計画について伺う。

谷川町長 中学校の体育館とデュアル・スポーツセンターについては、令和4年度に実施計画をし、

令和5年度に設置工事の計画予定で進めており、2か年計画で体育館等のエアコン設置を完了したい。

問 二酸化炭素の排出量ゼロを宣言する自治体、ゼロカーボンシティがこの1年で急増している。香川県においても、浜田知事がゼロカーボンを、2050年までに目指す事を表明した。本町としても気候変動に対し危機意識を持ち、取り組みを推し進めていくべきと考

「宇多津町ゼロカーボンシティ」宣言を

住民生活課長 次回定例会にて表明したい

今井住民生活課長 温室効果ガス排出量削減に向け、環境省の地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業を活用し、本館、北館、保健センター、本年度はユープラザうたづのLED、又、空調の事

業を実施した。町内の防犯灯や街路灯のLED化に取り組み、現在の温室効果ガスの排出量は2013年度比に比べ37・9%となっており、2030年度まで40%の目標を、10年早くほぼ達成している。ゼロカーボンシティの宣言は現在準備を進めている。

谷川町長 ゼロカーボンシティは、県下の中でも率先して進めている。予定ではあるが、次回定例会にて、宇多津町ゼロカーボンシティ宣言の表明をしたいと考えている。

問 宇多津町ゼロカーボンシティ宣言は、いつするののか。

える。そこで、「宇多津

を

を

を



みずもと 富美子 議員



だいく かずや
大黒 一也 議員

指定避難所の鍵の管理、迅速な受け入れは

危機管理課長 今後、鍵の管理方法を検討する

問 雨の降り方で危険性を察知し、避難勧告、指示がなくても自主的に避難する。特に地震発生後、災害の時間帯にもよるが、施設管理者不在の時間帯「夜間休日」にも一時的に避難を求めて避難所に集まって来る。現在、鍵

の管理は誰が、鍵の解錠、迅速な受け入れ開設の対策は。

近藤危機管理課長

鍵は、教育委員会事務局、学校の職員室、および管理職が管理。

鍵の解錠と迅速な受け

入れについて、現状では管理者が、鍵を開けに行き、外で待っていたり、指定避難所は耐震対策が施されているが、建物内に立ち入る際は建物の破損の有無を町職員、施設管理者、避難者の代表が、目視に

よる点検を行い、明らかに使用できる部分のみ使用することになっている。今後、関係者の意見も伺いながら、鍵の管理方法を検討する。

救急電話相談の周知啓発を

健康増進課長 ホームページのリンクから発信できるように検討する

問 医療関係者の負担を軽減し、緊急性の高い人に救急医療を提供する目的で、平成17年#8000小児救急相談、平成23年#7899一般向けの相談が開始。夜間や休日に急な病気やけがで病院

に行くか悩んだ時、午後7時から翌朝8時まで、看護師が医療機関の受診や救急車の利用など適切に助言、判断に迷う場合は医師に相談。多く知って利用していただければ周知啓発を。

井原健康増進課長

令和元年度の広報8月号から相談あれこれの健康欄に毎月掲載し、県が作成した二つ折り名刺サイズのカードを健康増進課窓口と保健センター入口に設置。今後は一人でも多く目に

留まるようポスター掲示、ホームページのリンクから発信できるように検討する。

夜、病院に行くべきか迷ったら
救急電話相談

受付時間
毎日 午後7時～翌朝8時

小児救急電話相談 15才未満の方
#8000
ダイヤル回線・IP電話・光電話などからは
☎087-823-1588

一般向け救急電話相談 15才～高齢者の方
#7899
ダイヤル回線・IP電話・光電話などからは
☎087-812-1055

なやんだら救急電話相談へ



井上 弘治 議員

タブレット授業について

教育次長 研修や研究を行い、しっかりと準備を進めている

問 タブレット授業では、

今まで出来なかった動画や音声による学習が可能。数学では3Dによる立体図形の映像をさまざまな角度から見ることができると、視覚的にイメージを得ることが容易となるようだ。本町での現在の状況、教師 生徒の反応や感想についてお聞きする。

中谷教育次長

昨年11月

末に全ての小・中学校の児童生徒及び教職員に配布が完了した。最初はモデル授業での利用から始まったが、たくさんの方があり、現在では多く

の授業に活用している。

新年度からの本格利用を前に様々な研修や研究を行い、しっかりと準備を進めている。

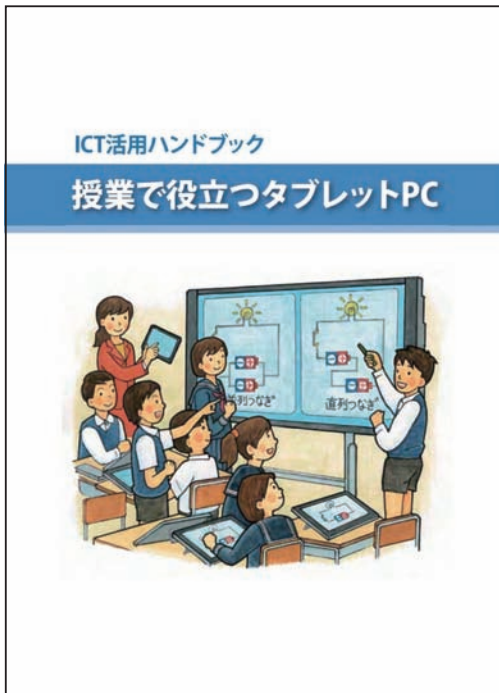
問 春は、教職員の人事

異動があるが 赴任してきた教員のフォローは？

中谷教育次長

教員同士

でのレクチャーや県教育センターでの研修会も開催される。本町においてICT支援員の雇用も決まっております。



問

県教育委員会に出向

き、今後のデジタル教育についてお話しを伺った。様々な問題が発生する可能性があるが、県・市町教育委員会とともにスクラムを組んで取り組むと述べていた。ぜひ、攻めの姿勢で連携・連絡を密にして諸問題に対して前向きに進めて頂きたい。

中谷教育次長

教育委員

会、学校、地域及び家庭が連携して地域の子どもを育てるといふ、大きな、そして大切な目標に向かって進めていく。



にしもと ゆうこ
西本 祐子 議員

今こそ、空き家の活用を

まちづくり課長 今後、各種団体などの力を借りて進める

問 空き家の活用ができていない。なぜ空き家バンクへの登録が進まないのか。所有者と移住者のマッチングは進んだのか。

古川まちづくり課長 町では昨年2月空家等対策計画を定めた。実態調査にて平成31年1月に判明し

古川まちづくり課長

町で

は昨年2月空家等対策計画を定めた。実態調査にて平成31年1月に判明し

た空家218軒のうち、

活用は11軒ある。現在の空き家バンク登録は4軒で、充分活用されていないとは言えない。今後は地域の各種団体や企業とも連携したい。

古川まちづくり課長

要望

まちあるきや町家

問 地域の各種団体とはどういう団体か。

調査をしている団体を活用すべき。実際に古街工リアに住みたい方もいる



空き家の庭掃除をするボランティア

ので、ぜひ早急に進めてほしい。

不登校生徒の支援は進んだのか

教育長 支援チームの成果は出ている

問 中学校の不登校生徒

には支援チームで対応すると聞いたが、成果は出ているのか。不登校教室に行っていない場合や中学卒業後の状況の把握は。

高瀬教育長

支援チームと

スクールソーシャルワーカー

カー2名を配置し、小学校から中学校への引継ぎ

はできている。教育支援センターへの登校を出席扱いにできるよう条件整備を進める。社会に出た時に役立つ生きる力をつけておきたい。

磯崎保健福祉課長

引きこ

もりの相談には包括で対応している。センターにつながっている人はその後支援は続く。

問 不登校経験者の活用

は。

高瀬教育長

まさに横浜

市の事例を総合教育会議で視察に行く予定だったが、コロナで中止した。

要望

不登校経験者の体

験談を聴く機会を作ってほしい。社会につながっていきけるように切望する。



はまなか やすお
濱中 保夫 議員

保育・幼児教育の給食費無償化

保健福祉課長 他市町の動向を注視し検討する

問 令和元年10月に3歳

児〜5歳児迄の幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する子供たちの利用料が無償化された。保育・幼児教育の無償化により副食材料費が公的給付の対象から外され、保育施設が実費徴収してい

る、町内に在住する全ての3歳児〜5歳児に少子化対策、子育て支援としての無償化は可能か。

磯崎保健福祉課長 保育行

政は、国の基準以外に県や各市町の現場に合わせたプランを選択した過去

があり各市町ともに実態に合った施策を行い人口減少、保育士不足、待機児童問題等何を解決すべきかを考え取り組んでいく。財政状況も踏まえ、宇多津町にとって必要と思われる施策を取り入れるべきと考える。

待機児童について

保健福祉課長 保育士の人員確保に努めたい

問 令和2年10月現在の

宇多津町における待機児童数は6名「0歳〜2歳」と発表されている、待機児童が発生する主な要因は入所申し込児童数の伸びは鈍化している中、保育の受け皿確保として施設整備が図られるも、地域ごとの需要に見合う保

育士の確保が十分でない三豊市では会計年度任用職員ではなく職員として採用している、宇多津町ではどのような待機児童の解消に取り組んでいるか。

磯崎保健福祉課長 過去4

年間において4月時点では待機児童はいないが、通年で見ると9月頃から0歳児から1歳児が受け入れにくい状況にある。職員採用は平成30年度に前年度の退職に伴い正規職員1名、平成30年度に3名退職に伴い会計年度

任用職員を1名採用している。新たに会計年度任用職員を2名募集しているが、申し込みはない。

要望 会計年度任用職員の募集ではなく、正職員の募集の方がいいのではないか。

チェックしました



政務活動費はこのように使われています

政務活動費とは…地方議員が調査研究などの活動に必要な経費として使えるものです。宇多津町議会では研修やセミナーの参加費・交通費・宿泊費のほか書籍代などが認められています。仮払いの自治体が多い中、宇多津町では領収書を添付する精算払いで実費を支払い、年度ごとの残金はすべて町に返還しています。(総額は、議員一人あたり年間15万円まで)

氏名	使用総額	研修費	資料購入費(書籍等)	返還額
神出 佳宏	0円	0円	0円	150,000円
水本 富美子	0円	0円	0円	150,000円
港 一紫	0円	0円	0円	150,000円
大黒 一也	0円	0円	0円	150,000円
井上 弘治	1万8,060円	0円	・2025年金融改革と財政出動 6,020円 ・財政型の金融改革 6,020円 ・2021年からの金融と財政分析 6,020円	131,940円
西本 祐子	3,070円	0円	・ガバナンス2019/12 990円 ・自治体危機 2,080円	146,930円
濱中 保夫	0円	0円		150,000円
大松 喜次郎	0円	0円		150,000円
宮本 隆	1万9,400円	0円	・公用文用字用語辞典 4,750円 ・公用文 用字用語の要点 2,550円 ・地方議会 議事次第書・書式例 第4次改訂版 補訂版 7,150円 ・どんな場面も切り抜ける!公務員の議会答弁術 2,420円 ・地方議員のための役所を動かす質問のしかた 2,530円	130,600円
藍川 佳津樹	1万6,147円	日本自治創造学会 2020年度 年会費 2,000円	・憲法解釈権力 3,300円 ・武器としての「資本論」 1,760円 ・あいまいな会話はなぜ成立するのか 1,320円 ・社会という荒野を生きる 1,540円 ・彼らは世界にはなればなれに立っている 1,870円 ・「仮住まい」と戦後日本 実家住まい 賃貸住まい 仮設住まい 2,420円 ・人新世の「資本論」 1,122円 ・月刊ジャーナリズム2021年01月号 815円	133,853円

あとがき

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、楽しみにしていたゴールデンウィークに県外に居る家族や子供、孫たちに会いに行くことを控えようと思っている方も多いのではないのでしょうか。こんな時は離れて暮らす家族に、ほとんど書くことがなかった手紙でも書いてみませんか。

今では、心境をパソコンやスマートフォンで気軽にメッセージを送り合えますが、たまには手書きで近況を伝えるのもいいものです。言葉では照れくさくて伝えられないことでも手紙なら伝えられることもできるのではないのでしょうか。「コロナ禍で会いに行くことが出来なく、つらいけど、あのころは大変だったねと笑いあつてあえる日がくると信じていますよ、親よりの」といった言葉一言を添えて。(大黒 一也)

議会広報特別委員会

委員長 大黒 一也
副委員長 港 一紫
委員 神出 佳宏
委員 水本富美子
委員 西本 祐子
発行責任者
議長 宮本 隆